

# 情報連絡員総括表（2021年10月）

## — 静岡県中小企業団体中央会 —

本書は、静岡県中小企業団体中央会が委嘱した情報連絡員〔協同組合等の役職員 60 名〕による毎月の景況調査の集計結果です。

1. 概況報告
2. 項目別の前月・今月のDI値の比較
3. 情報連絡員からの報告
4. 中央会・行政への要望
5. 主要三指標におけるDI値の推移（グラフ）

◎売上高等の9項目につき 前年同月と比較し、好転・不変・悪化 のいずれかを回答

$$DI \text{ 値} = [(好転組合数 - 悪化組合数) / 調査対象組合数] \times 100$$

※全項目が前年同月比「不変」となった場合は、DI値は基準値 ±0.0 (=横ばい) で推移

※「在庫数量」のみ、プラス値が高いほどマイナス要因と定義

## 1. 概況報告 （回答者数 58 名：回収率 96.7%）

○2021年10月のDI値は、前月との比較において全項目が改善する結果となった。

しかし資材や燃料の価格高騰により、利益率が低下しており、苦しい状況は業種問わず続いている。新型コロナウイルス感染症の影響で依然として厳しい経済状況が続いており、企業体力の限界を迎え廃業した企業もあることから、大胆な経済対策を求める要望が寄せられた。

○「製造業」では、前月との比較において、「業界の景況」が悪化、それ以外の指標が改善する結果となった。

輸送機械器具からは、「半導体の調達不足による減産と生産計画の変更が継続しており、人員調整の見通しが立たない。先々の生産計画の見通しも立たず苦慮している。」業界の様子に加えて、

木材・木製品をはじめとした複数の業種から「売上は改善しているが、収益はまだ厳しい状況が続いている」とのコメントが見受けられた。

○「非製造業」では、前月との比較において、「取引条件」「雇用人員」が悪化、それ以外の6指標が改善する結果となった。

総合工事業では、「民間工事は今まで停滞していた分が再開を始めた様子であるが、資材価格の上昇と納期遅れ、職人不足により、採算が合わない状況が続いている。」や「各社人手不足に苦慮している模様」との声が聞かれた。

(DI値)

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
2021年10月	-8.6	-21.5	10.4	-6.9	-29.4	-15.5	-10.0	-17.3	-34.5
2021年9月	-20.0	-9.1	5.0	-10.0	-36.7	-25.0	-30.0	-18.3	-36.6
増減	11.4 ↑	-12.4 ↑	5.4 ↑	3.1 ↑	7.3 ↑	9.5 ↑	20.0 ↑	1.0 ↑	2.1 ↑

## 2. 項目別の前月・今月のDI値の比較

		製造業			非製造業			全体		
		DI値	増減		DI値	増減		DI値	増減	
売上高	2021年10月	-10.0	3.3 ポイント	↑	-7.1	19.6 ポイント	↑	-8.6	11.4 ポイント	↑
	2021年9月	-13.3			-26.7			-20.0		
在庫数量	2021年10月	-20.0	-16.7 ポイント	↑	-25.0	-3.6 ポイント	↑	-21.5	-12.4 ポイント	↑
	2021年9月	-3.3			-21.4			-9.1		
販売価格	2021年10月	13.4	3.4 ポイント	↑	7.1	7.1 ポイント	↑	10.4	5.4 ポイント	↑
	2021年9月	10.0			0.0			5.0		
取引条件	2021年10月	0.0	6.6 ポイント	↑	-14.3	-0.9 ポイント	↓	-6.9	3.1 ポイント	↑
	2021年9月	-6.6			-13.4			-10.0		
収益状況	2021年10月	-20.0	3.4 ポイント	↑	-39.3	10.7 ポイント	↑	-29.4	7.3 ポイント	↑
	2021年9月	-23.4			-50.0			-36.7		
資金繰り	2021年10月	-6.7	3.3 ポイント	↑	-25.0	15.0 ポイント	↑	-15.5	9.5 ポイント	↑
	2021年9月	-10.0			-40.0			-25.0		
設備操業度	2021年10月	-10.0	20.0 ポイント	↑				-10.0	20.0 ポイント	↑
	2021年9月	-30.0						-30.0		
雇用人員	2021年10月	-23.3	3.4 ポイント	↑	-10.8	-0.8 ポイント	↓	-17.3	1.0 ポイント	↑
	2021年9月	-26.7			-10.0			-18.3		
業界の景況	2021年10月	-30.0	-3.3 ポイント	↓	-39.3	7.4 ポイント	↑	-34.5	2.1 ポイント	↑
	2021年9月	-26.7			-46.7			-36.6		

### 今月の業種別回答件数

#### 1) 業界の経営動向

静岡県中小企業団体中央会

		売上高		在庫数量		販売価格		取引条件		収益状況		資金繰り		設備操業度		雇用人員		業界の景況	
		増加	減少	増加	減少	上昇	悪化	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	上昇	悪化	増加	減少	好転	悪化
製造業	食料品	0	2	0	0	1	1	0	1	0	2	0	2	0	2	0	0	0	2
	繊維工業	0	2	2	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	2	0	1	0	2
	木材・木製品	2	1	1	2	3	0	2	0	2	1	2	0	1	0	0	2	0	2
	紙・紙加工品	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	窯業・土石製品	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1
	鉄鋼・金属工業	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	1	1	1
	一般機器	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0
	電気機器	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
	輸送用機器	2	2	3	0	0	1	0	1	3	2	1	1	2	2	0	2	3	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非製造業	卸売業	2	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	0			0	0	0	3
	小売業	1	3	1	2	2	1	0	2	1	3	0	3			0	2	1	3
	商店街	0	2	0	2	0	4	0	1	0	2	0	1			0	1	0	4
	サービス業	1	0			0	0	1	1	1	1	0	1			1	0	1	1
	建設業	1	1			2	2	0	3	0	4	0	2			0	1	0	3
	運輸業	2	1			3	0	0	0	1	1	0	2			1	1	1	1

### 3.情報連絡員からの報告

#### 製造業

水産食料品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化する施設・設備の更新（設備投資）をするだけの体力がなくなっている。</li> <li>・新型コロナの影響が他社より遅れてやってきたが、この2年間我慢比べをし徐々に影響が顕在化している。</li> <li>・これから外食産業向け商材や観光地の土産物、年末商材などで巻き返しを図りたい。</li> </ul>
パン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手製粉会社より、業務用小麦粉を値上げする発表があった。パン小売店は価格転嫁が難しく他の資材も値上がりしており、利益確保にますます苦慮している。</li> </ul>
織物業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当組合傘下の工場はアパレル向け生地生産を主力とする工場が大多数であり、景況は非常に厳しく先行きの見通しは立たない。例年であれば生産が活発化するこの時期に廃業を決める工場も出ている。生き残りのための支援が必要。</li> <li>・コロナ不況が長期間続く中、廃業が本年度3件出ている。受注も多品種小ロットで売り上げ伸びていない。</li> </ul>
宗教用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年並みの動きでほとんど変わらない状況であった。このところ新型コロナウイルス感染者数の減少が見られるので、業界の景況回復に期待を持ちたい。</li> </ul>
製材業、木製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製材工場は依然高い操業度で推移している。</li> </ul>
木材・木製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上は改善しているが、収益はまだ厳しい状況が続いている。</li> </ul>
印刷・同関連業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷大型案件の際限のない値引き競争に巻き込まれている。</li> </ul>
骨材・石工品等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上は改善しているが、収益はまだ厳しい状況が続いている。</li> </ul>
金属製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度比の生産高は戻りつつあるが、半導体不足による自動車業界の操業短縮の影響が大きい。</li> <li>・半導体不足による製品ができないことにより受注が減少している。</li> </ul>
生産用機械器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半導体不足、原油価格動向等から、部品資材価格が上昇しており、春先以降改善していた収益への圧迫懸念が強まっている。</li> <li>・海外向け受注が増える中、コロナ禍による派遣要員に苦慮。家族の反対もあって、退職に至るケースが発生している。</li> </ul>
電気機械器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジアのロックダウン影響による日本向け部品の調達問題のため、大型冷蔵庫の生産が2週間停止されて大幅な減産となった。回復の目処は立ちつつあるが当面不安定な状態が続くと思われる。</li> <li>・業務用エアコンは好調であった昨年比ではマイナスであるが、海外向けを中心に順調に推移している。</li> </ul>
輸送用機械器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半導体の調達不足による減産と生産計画の変更が継続しており、人員調整の見通しが立たない。先々の生産計画の見通しも立たず苦慮している。又、原材料、燃料等の価格上昇が続いており収益の悪化につながっている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の減少に伴い、生産活動の安定化をそれぞれが模索中である。海外での感染の再拡大など、年末での再拡大の懸念があり組合事業活動の再開など悩ましい状況です。</li> <li>・受注量が少なく厳しい状況が続いており、回復する見込みも期待できない。</li> </ul>

## 非製造業

セメント卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前月並の出荷量は確保したが、依然として厳しい環境は続いている。また、メーカーからエネルギーコスト上昇等で販売価格改定の動きがある。</li> </ul>
各種商品卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国での電力供給が抑制され、不安定な状況であり生地等の原材料が高騰している。また、急速な円安により製品単価が上昇し、輸入コストが増加している。</li> </ul>
燃料小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>しばらくは石油製品の卸価格の一段の値上げが予想されます。車両用燃料に限らず灯油・電気・ガスや石油製品などの価格にも影響が出てくることで、景気への更なる影響が心配です。</li> </ul>
各種商品小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>あまり状況は変化せず、むしろ悪化しているところもあります。コロナ前から衰退問題に直面していた商店街が、更にコロナで失われた2年間と今後もより厳しい状況におかれている。</li> <li>このまま、コロナが収束し11月、12月のクリスマス商戦に売り上げが伸びることを期待したい。</li> <li>月末のハロウィンセールが、今年は10/30(土)・10/31(日)と曜日の関係で10月は前年をクリアすることができた。セール・イベントに対して人の動きが出てきているように感じる。</li> </ul>
各種商品小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年に比べより厳しい状況が続いている。人の動きは少しずつ戻りつつあるが、祭典などの中止で沈滞ムードが漂う。後継者問題などで事業継続が危ぶまれる状況だ。</li> </ul>
不動産取引業	<ul style="list-style-type: none"> <li>不動産価格の総額は低くなっているが、件数的には動きがあり、物件が不足している。中古住宅の販売状況も好転している。</li> </ul>
総合工事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間工事はコロナウイルスの感染者が減少に転じて増加傾向にありますが、資材価格の上昇と納期の遅れ、職人不足により採算が合わない状況が継続しています。</li> <li>売上げ増加にはなったが鋼材価格上昇に伴った売上げ上昇のためだけなので収益は悪いまま。</li> <li>各社人手不足に苦慮している模様。但し、元請企業の受注量が確保されているわけではないため、新規案件に関する発注条件は厳しく、鋼材の価格が上昇しているため、予算そのものも厳しい状況になってきています。</li> </ul>
道路貨物運送業	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ流行前の一昨年と比較すると50%程度の状況である。燃料価格の7年ぶりの値上げで、会社の経営が圧迫されている。</li> <li>緊急事態宣言解除後も人の動きはなかなか戻らず、大きく膨らんだ債務が厳しい経営に拍車をかけている状況。</li> <li>燃料の高騰で利益率低下、海外からの部品調達不足（半導体やコロナの影響で海外生産量の低下）による運行便の減少が顕著に影響として表れてきた。</li> </ul>

## 4. 中央会・行政への要望

### 各種商品小売業

- 商店街というまちづくりを根本的に考え直さなければ、個店のみ努力ではもう修復が困難と思われれます。

### 宿泊業

- 今後、国においてはGOTOキャンペーンの再開をはじめ早期の経済対策を期待する。

### 道路旅客運送業

- 旅客需要を大幅に回復させ、回復するまで経営を支えるための施策の投入を切に願います。

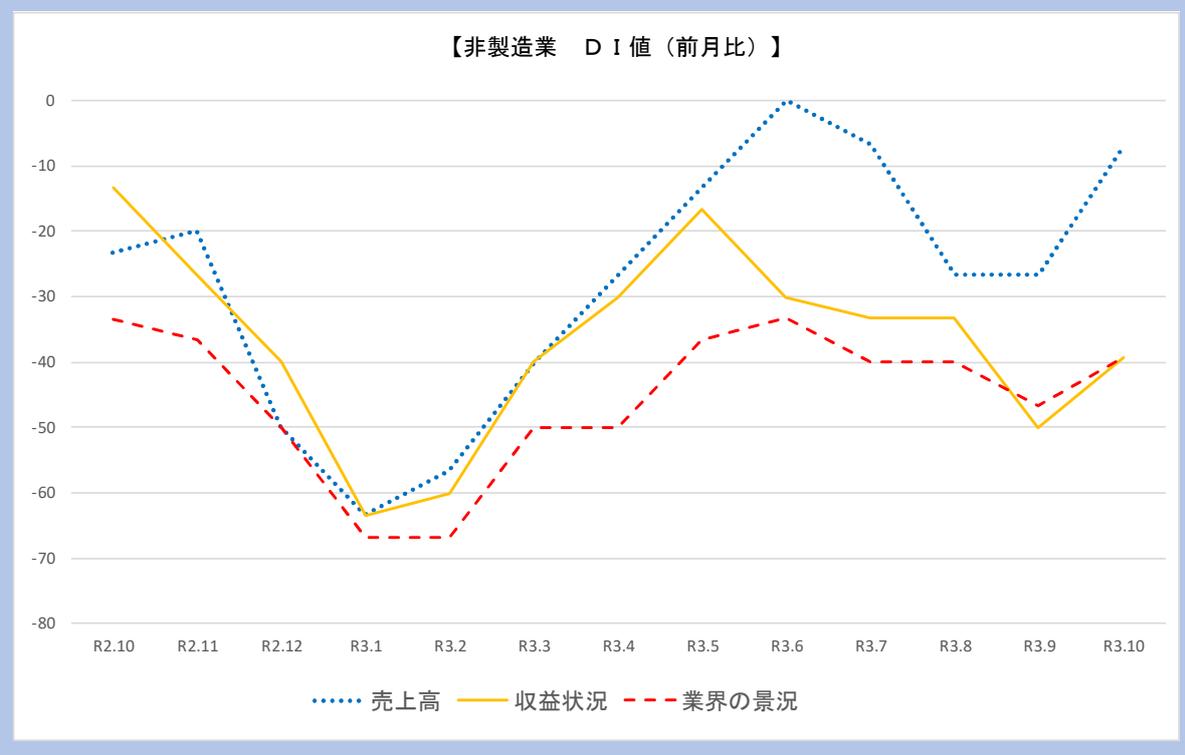
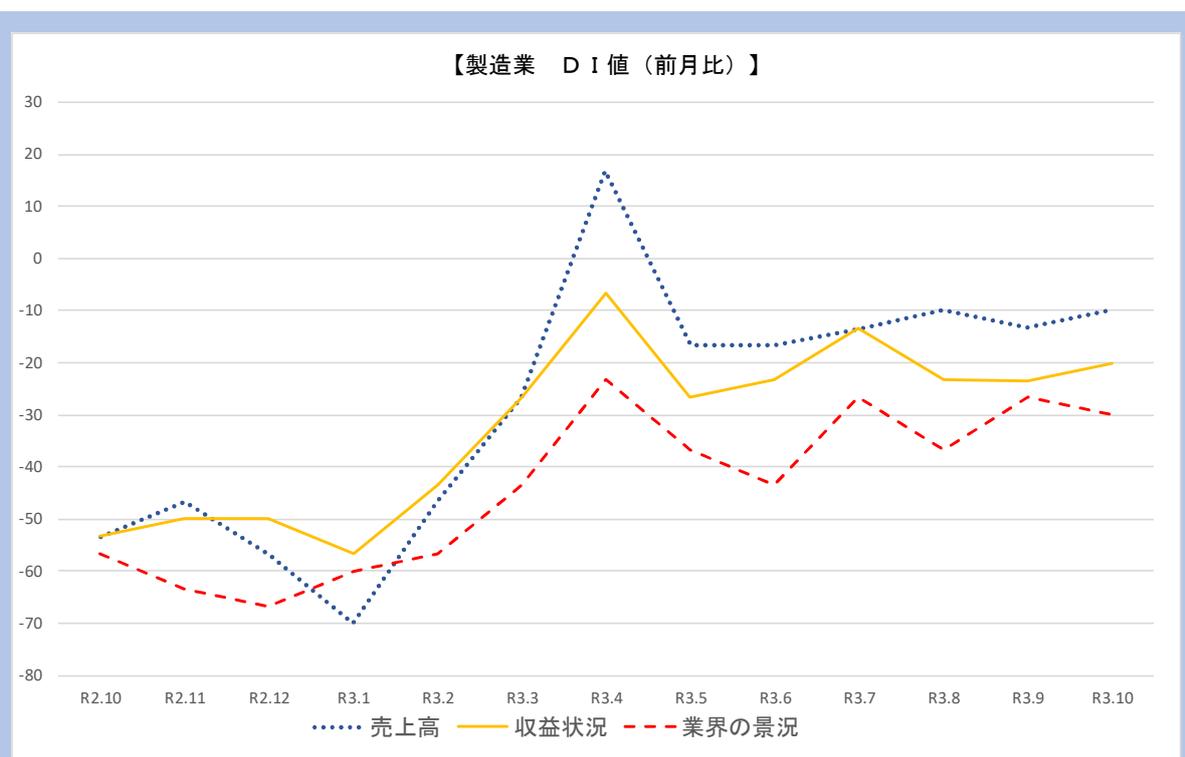
## 5. 主要三指標における DI 値の推移

■ 2020年10月期～2021年10月期までの推移

全体	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
売上高	-38.3	-33.3	-53.3	-66.7	-51.6	-33.3	-5.00	-13.3	-8.4	-10	-18.4	-20	-8.6
収益状況	-33.3	-38.3	-45.0	-60.0	-51.6	-33.3	-18.3	-20.0	-26.6	-23.4	-28.3	-36.7	-29.4
業界の景況	-45.0	-50.0	-58.3	-63.4	-61.6	-46.7	-36.6	-35.0	-38.3	-33.3	-38.3	-36.6	-34.5

製造業	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
売上高	-53.4	-46.7	-56.7	-70	-46.6	-26.6	16.7	-16.6	-16.7	-13.4	-10	-13.3	-10.0
収益状況	-53.4	-50	-50	-56.6	-43.3	-26.7	-6.7	-26.7	-23.3	-13.3	-23.3	-23.4	-20.0
業界の景況	-56.7	-63.3	-66.6	-60	-56.7	-43.3	-23.3	-36.6	-43.4	-26.7	-36.6	-26.7	-30.0

非製造業	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
売上高	-23.3	-20	-50	-63.4	-56.6	-40	-26.7	-13.3	0	-6.7	-26.7	-26.7	-7.1
収益状況	-13.3	-26.7	-40	-63.4	-60	-40	-30	-16.7	-30	-33.3	-33.3	-50	-39.3
業界の景況	-33.4	-36.6	-50	-66.7	-66.7	-50	-50	-36.6	-33.3	-40	-40	-46.7	-39.3



■ 2020年10月期～2021年10月期までの推移

売上高	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
製造業	-53.4	-46.7	-56.7	-70	-46.6	-26.6	16.7	-16.6	-16.7	-13.4	-10	-13.3	-10.0
非製造業	-23.3	-20	-50	-63.4	-56.6	-40	-26.7	-13.3	0	-6.7	-26.7	-26.7	-7.1

収益状況	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
製造業	-53.4	-50	-50	-56.6	-43.3	-26.7	-6.7	-26.7	-23.3	-13.3	-23.3	-23.4	-20.0
非製造業	-13.3	-26.7	-40	-63.4	-60	-40	-30	-16.7	-30	-33.3	-33.3	-50	-39.3

業界の景況	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10
製造業	-56.7	-63.3	-66.6	-60	-56.7	-43.3	-23.3	-36.6	-43.4	-26.7	-36.6	-26.7	-30.0
非製造業	-33.4	-36.6	-50	-66.7	-66.7	-50	-50	-36.6	-33.3	-40	-40	-46.7	-39.3

